

都道府県名：岐阜県	市町村名：御嵩町
<p>1. 活動名 「岐阜造園・水土保持の森みたけ」森林づくり活動</p>	
<p>2. 取組の背景、目的 「岐阜造園・水土保持の森みたけ」は、県が取り組む「企業との協働による森林づくり」の8例目の取り組み。平成21年3月23日に、株式会社岐阜造園（本社・岐阜市）、御嵩町、岐阜県が3者で協定を締結。計画対象地は、岐阜県可児郡御嵩町西洞地区内の約15ヘクタールの里山で、下流の集落の水源林に当たる。長年放置された山林で、当社は平成26年3月末までの5カ年かけて除伐・間伐・道路整備・植栽などを行い、生物が多様で健全な森林へと移行させる。また、この活動を通じて、社員への環境教育、地元住民との交流、御嵩町、森林ボランティアとの交流などを行い社会貢献活動の一環とする。</p>	
<p>3. 実施主体 岐阜造園「森づくりチャレンジチーム」、町や地元森林組合、地元の森林ボランティア団体である水土里隊（みどりたい）が実行委員会を組織</p>	
<p>4. 取組の概要 協定締結後、同森では延べ300人の社員が延べ40日間、ボランティア活動として、植生調査、除伐、作業道づくりなどを行い、その後も、毎月、継続的な活動を行っている。 （主な活動内容） 平成21年10月10日 植樹祭（参加者：社員、地元の住民や小学生ら約170人） 平成22年 7月24日 ヒノキ林の間伐・調査（ボランティア含む10人） 平成23年 3月26日 間伐材で炭焼き研修（参加者：社員、ボランティア、大学生ら20人）</p> <p>参照HP：http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyoy-koyo/ringyo-mokuzai-sangyo/hitozukuri/kigyo-kyodo/gifuzoen-mori.html</p>	
<p>5. 支援事業</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題 毎月継続的に活動を行っており、地域の方々との連携も良くとれ、山菜畑や炭焼きなど新たな事にも取り組みが広がってきており、里山の整備・保全が進みつつある。</p>	



植樹祭の様子

36種・1000本の苗木を、
子どもから大人まで約170人で汗を流して
植樹。



現地立て看板

「生きた里山づくり」を目指しています。



ヒノキ間伐材による炭焼き

間伐したヒノキを担ぎ出して運び出し
→ 釜のサイズに合わせて玉切り
→ 炭焼き



炭焼き研修後の集合写真

地域住民、大学生、ボランティアが協力して
活動しています。